

目 次

I	今年度の体育原理専門分科会活動	横浜国立大学 川口 貢	1
II	月例研究会 研究発表		
1.	米国における体育・スポーツ哲学のカリキュラムに関する一考察	Y M C A 健康福祉専門学校 井上誠治	2
2.	ルドルフ・ラバンの Movement Study		
— その概念と応用 —	神奈川支部 大貫秀明	8	
3.	現代スポーツの単一性化現象についての論考		
— スポーツのユニ・セックス化 —	茨城大学 国枝タカ子	15	
4.	スポーツにおける戦後改革 — 西ドイツの場合 —	一橋大学 関 春南	18
5.	人間総合科学におけるスポーツ科学の意義		
— 早稲田大学における新学部の開設にともなって —	早稲田大学 上田雅夫	23	
III	夏期合宿研究会 研究発表		
1.	スポーツ用具の改良に対する批判的検討	筑波大学 新保 淳	29
2.	現代スポーツ文化と“移動”VS“定住”のコンセプト	茨城大学 国枝タカ子	33
3.	体育科教育における「学力」の位置づけ	静岡大学 工藤英三	37
4.	生徒の格技実技実習拒否の問題に関連して	武庫川女子大学 清水 毅	41
5.	大学における体育・スポーツのあり方		
— 主に指導者の養成に着目して —	武蔵野体育研究所 金原 勇	45	
6.	運動と内言 — 理論的枠組み —	東京都立大学 舛本直文	49
7.	寒山の野外教育への示唆	明和女子短期大学 堀田 登	55
8.	労働と遊戯について		
— 特にフイックの遊戯論をめぐって —	近畿大学 近藤英男	59	
9.	正課必修としての大学体育	日本体育大学 阿部 忍	65
IV	学会第 36 回大会シンポジウム		
1.	現代社会に果たし得る体育とスポーツの役割	一橋大学 川口智久	68
— 運動文化の受容の内容と方法 —			
2.	現代社会に果たし得る体育とスポーツの役割	筑波大学 佐伯聡夫	71
— 高度産業化社会におけるスポーツの機能を中心に —			

3. 現代社会に果たし得る体育とスポーツの役割 生きがい運動研究会 篠田基行	75
4. 現代社会に果たし得る体育とスポーツの役割 千葉大学 広橋義敬	78

V 報告・その他

1. 昭和60年度会計報告	83
2. 体育原理専門分科会会員名簿	84